

山本千映 ゼミ

- ◇ 研究テーマ: イギリス経済史
- ◇ 開講時限: 月曜日 5限
- ◇ 人数: 4回生 6人、3回生 4人
男女比 (:)
- ◇ 卒論: 有・無 テーマ例 (20世紀初頭におけるイギリスの産業別投資分析)
- ◇ 飲み会: 3回生歓迎会や他大学との交流会、忘年会など
- ◇ ゼミ旅行: 有・無
- ◇ OB会: 有・無

授業(形式・内容等)

前期は行方論読を中心に、基礎的知識を習得していきます。
担当を決め順番にレジュメを作成してきて皆に説明していきます。
それを基にディスカッションを行い、理解を深めます。
後期は、既存の知識等を前提に興味・関心をもちた分野について、2ケル70程度に分かれて論文を作成していきます。

教授ってどんな人?

優しい、身近なものや出来事などを例に論理的に分かやすく様々なことを説明してくれるとてもいい先生です。

おすすめ本紹介 (授業の論読テキストや先生のおすすめ本等)

「イギリス史10講」、「論文の教室」など

ここがポイント

英国経済史を基礎から学び、自分が興味・関心を持った分野をそれぞれ学人に経済学等を用いて分析し、論文を作成する。

雰囲気(授業中や授業外も)

授業中は疑問点を質問しやすいオープンな雰囲気です。
授業外とのON-OFFがしっかりしており勉強しやすいです。

どんな人が先輩?? (特徴的な先輩や就職先等)

全体的にまったりしてゆるい感じですが、特に今年の3回生はしっかりしていてとても頼りに感じました。
4回生の進路は、院や公務員、コンサルや金融等です。

こんな人に入ってきてほしい!!

- 疑問点をゼミ内で共有し、ディスカッションを深めてくれる人
- ゼミ内外でこのゼミを盛り上げていきたいと考えている人など

自由スペース (ゼミを表わす写真や2回生向けのメッセージ等)

本ゼミは毎年で鮮目の比較的新しいゼミです。ゼミの進め方や企画(ゼミ旅行や合宿など)も皆さんが自ら提案して実現・改善できる環境だと思っています。
特に、扱う分野の肉係上、英語にも強くなりますし、イギリスは歴史的资料や統計がそちらと現存・整備されているので、それを自ら分析していく上で、必ず新しい発見に出会えるゼミです。
皆さんの手で、本ゼミのこれから歴史や伝統を型作っていくてほしいと思っています。ぜひ山本千映ゼミをご検討下さい!!

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
三回生歓迎会				ゼミ論文のテーマ決定	夏休み希望者が居れば先生の英国出張に同伴			名古屋市立大学とのゼミ交流会 60周年会 70周年発表・飲み会 名古屋観光など	新年会	ゼミ論文提出	
← 前期を通じて イリス(経済)史の 基礎的知識を 習得(テキスト輪読等)											

ゼミは1年間こんな感じで過ごしました!!

YEAR PLAN